豊橋技術科学大学　　松尾　幸二郎

（左）絵本「ガタゴトポーン！トヨッキーの冒険」の読み聞かせ
（上）おはなしを聞く子供達

本で公共交通に親しむ「おはなしでん」

豊橋では、令和 3 年 10 月 29 日と令和 4 年 3 月 20 日に、「おはなしでん」が走りました。これは、豊橋市中央図書館で実施している「おはなしのへや」を市内路面電車の車内で行い、親子で電車と本に親しむイベント市電です。筆者も運良く抽選に当たり、子供と一緒に乗ってきました。そして、市電の中で読み聞かせがある絵本の 1 つは「ガタゴトポーン！トヨッキーのぼうけん」。この絵本は、学識者、読み聞かせボランティア、子育て・孫育て世代、保育士、交通事業者と「公共交通の良さとは」など素朴な疑問を話し合う座談会を実施し、豊橋出身の絵本作家 高橋祐次氏が座談会を元に着想、市内の公共交通を登場させながら、擬音語を多用したスピード感を持って楽しめる内容に仕上げたものです。この取り組み全体は、幼い頃から公共交通に親しみを持ってもらう機会を創出することで、公共交通への興味・関心・愛着の増幅を図る方策として、令和 4 年度日本モビリティ・マネジメント会議のデザイン賞を受賞しました。市電の走る豊橋ならではの取り組みが進められています。

【所属機関・連絡先】
豊橋技術科学大学　建築・都市システム学系　松尾幸二郎
Tel：0532-44-6864　E-mail：k-matsuo@ace.tut.ac.jp